

令和3年8月吉日

加屋町地域の皆様方 各位
地域包括支援センター 御中

デイサービス山風木
センター長 渡部浩考

運営推進会議の代替措置のご連絡

拝啓 静岡県におきましても新型コロナウイルスによる「まん延防止等重点措置」が発令されております。皆様に於かれましても大変なご苦勞をされていることと思います。心よりお察し申し上げます。また、平素より『デイサービス山風木』の運営にあたり、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、H28年4月の介護保険法の改正に伴い、サービスの質の確保を目的とした運営推進会議を定期的に開催することとなっており、「第7回デイサービス山風木運営推進会議」を開催する時期となりました。しかし、「新型コロナウイルス感染拡大防止」を考慮し、人が集まるような会議・研修等を控えざるを得ない状況にあります。前回に引き続き、書面での活動報告等により代替させていただくこととなりました。

ワクチン接種も進んでおります。社会全体が落ち着いた頃に、あらためて会議の開催をご案内させていただき、たくさんのご意見を頂戴できればと考えております。書面の内容に限らず、ご意見やご質問などございましたら、別紙ご意見メモ・お電話などご遠慮なくお問い合わせいただくと幸いです。今後とも弊事業所へのご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

デイサービス山風木
センター長 渡部浩考
総括：渡部美保子
Tel：055-941-6985

(別 紙) ご意見メモ

ご意見等ございましたら下記メモ欄をご活用いただき FAX 等にてご一報ください。

運営推進会議の書面による代替報告(デイサービス山風木)を受けてご質問やご意見

その他、お問合せなどございましたら

お名前： _____

所属等： _____

FAX 送信先==>055-941-6986

メー ル==>info@com-work.jp

(別紙) 活動の報告等

【報告の目的】

利用者様(ご家族様)、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、サービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的としています。

【運営状況】

(令和3年7月31日時点)

利用者様：29名（平均稼働率 91%） 職員：9名

認知症対応型デイサービスとして、コロナ禍でも認知症の利用者様にとっての変わらぬ日常を作り上げていかなければなりません。マスクの着用についても、その理解を得て習慣化するまでに様々な工夫を経て今に至っております。しかし、コロナに負けずに元気で活力ある日々を展開することができたのは利用者様、ご家族のお陰だと感じております。コロナを理由に自宅に籠ったりせず、しっかりと日常の生活リズムを作り出そうとくださったおかげで、私たちも前を向いていろいろな活動に取り組むことが出来ました。個々の得意なこと・好きなこと・やりたいことを吸い上げながら個別活動の時間を練り上げてご提供させていただきました。棚を作ってくださいたり、洗車してくださったり、生活のワンシーンとして小さなことかもしれませんが、その方らしい時間を過ごしてもらうことに努めてまいりました。

【活動の概要】

東京オリンピックの企画も準備しました。1964年の東京オリンピックの話をしてくださる方もおりましたが、やはり基本となる日常の生活リズムを守っていくことが皆様の安心に繋がります。出来る限り「私の仕事」「私の得意なこと」「私の出番」と感じてもらえるような行事や創作物を準備しました。琴を弾く方。絵を描く方。様々です。

また、ゲーム的な切り口で集中して作業に取り組むような時間を作ろうと、職員がパズル等の道具をたくさん作りました。オーダーメイドですので、その方にあった内容やルールで取り組めるように工夫した作りになっています。コロナという暗い雰囲気にならず、非常に活気のある時間を過ごすことができた半年でした。

【新型コロナ対策について】

高齢者施設は休止してしまうと影響を受ける利用者様が大勢でてしまいますので、できるだけ通常に近い形で運営ができるように努めています。利用者様のワクチン接種についても2回目の副反応への対応も含めて、情報を共有させていただきながら運営してきました。利用者様のワクチン接種も概ね完了したような状態です。

<職員のワクチン接種>

「三島市のワクチンの有効活用」へ協力しました。急なキャンセルにより残ってしまったワクチン

を廃棄せずに有効活用するために、高齢者施設に対して「空振り覚悟でキャンセル待ちの職員を待機させる」という協力依頼が5月末に来ました。空振りの日も多く連絡が来ても1名という状態でしたが、全ワクチン接種日について職員を待機させるように指示を出し、お陰様で全ての職員(約30名)がワクチンを接種することができました。安心して皆様にサービスを提供できる状態にたどり着けたと考えております。

ワクチンで全てが解決するわけではありませんので、引き続きご面倒なお願いもさせていただくこともあると思いますが、今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。

<情報/通知の発信>

書面や情報誌にて適宜発行、ホームページへの掲載、送迎時の確認伝達

<感染防止>

職 員：ワクチン接種、マスク着用、消毒徹底、毎朝検温、県外への移動情報共有

利用者様：お迎え前の検温、可能な限りマスク着用、県外移動等の情報共有

※気になるときには速やかに連絡をくださり本当にありがとうございます。皆さまのご協力に本当に感謝しかありません。一緒に協力してコロナを乗り切ろうとしてくださりとても助かっております。

※コロナへの対応を正しく理解し、普段から注意して上手に生活を築き上げているご家庭が多いということに職員からも感嘆の声があがっています。私どもも負けないように様々な工夫をこらして難局を乗り切っていく所存です。

事 業 所：・消毒液、マスク、エタノール、手袋類、非接触型体温計等の追加購入と備蓄
・換気、サービス終了後のフロア全面の消毒、送迎車両内の消毒
・3密状態にならないように職員休憩室の分散利用、業務改善としてICTツール活用
・熱中症対策として水分補給用の飲料を事業所にて準備・配布
・外部の方の入室制限
・抗原検査キット、PCR検査キットの備え（非常時に速やかにスクリーニング）

※県外移動や県外者との接触を理由に一律で利用休止をお願いすることはしていませんが、状況を教えていただき、現実的な判断を個別に行っております。発熱などの場合には解熱後24時間程度の期間を開けてからの再開をお願いしております。

【その他】

今回の運営推進会議の開催予定は令和4年2月頃を予定しております。開催の可否、開催の時期等の詳細につきましては、コロナウイルスの影響を考慮して追ってご連絡させていただきます。